

アメリカシロヒトリには**巣虫防除**が効果的です!!

6月中旬～7月中旬、8月上旬～9月中旬はアメシロが広まりやすい季節です

アメリカシロヒトリ（通称：アメシロ）は大きさ約 1cm のガの仲間です。成虫・幼虫ともに**毒はなく、触っても無害**ですが、幼虫は樹木の葉を食べる性質があります。庭樹や街路樹に食害をもたらし、特にサクラ、クワ、プラタナスを好みます。木を枯らすほどではありませんが、気になる場合の防除のコツをお伝えします。

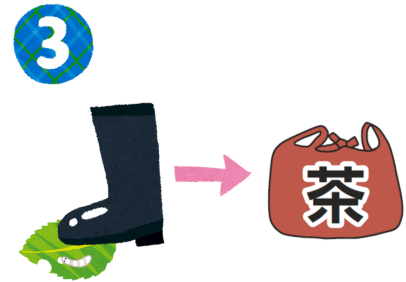


人と環境にやさしい**巣虫（すむし）防除のススメ**

アメシロの卵は葉裏に数百粒の固まりで産みつけられ、ふ化した幼虫は集まって糸を吐き、薄網状の巣を作ります。この巣は枝葉の一部が白くかすり状になるため目立ちます。放置すると幼虫が成長して木全体や周辺に分散し被害が広がってしまいますので、巣網に集まっている状態のうちに処置を行いましょう。広がる前に一網打尽にするため最も効果的で、薬剤も使いません。

「**巣虫防除**」方法

6月中～下旬、8月上～中旬には、庭木の様子を見回り、巣網がついていないかこまめに確認しましょう。巣網を見つけたら、剪定ばさみなどで巣網ごと枝を切り落としましょう。高く手が届かないときは、高枝切りばさみを用いましょう。アメシロ相談室でも貸し出ししています。切り落とした巣網を放置すると、そこから幼虫が広がってしまいます。アスファルトにこすり付けるように踏み潰すか、幼虫はいらないように燃やすごみ袋に入れて口をきっちり閉め、燃やすごみとして出してください。



アメシロ相談室について

町内会単位で薬剤散布を希望する場合、その他アメシロに関する質問等について受付する「アメシロ相談室」を開設します。お問い合わせください。

期間：令和元年6月3日（月）～9月27日（金） 9：30～15：30

場所：鶴岡市羽黒町赤川字村下63-2（旧赤川地区浄化センター） 62-5251

【環境課】

鶴岡市ごみ焼却施設整備・運営事業建設工事 施工状況ホームページを開設しました

鶴岡市ごみ焼却施設整備・運営事業は、新たな施設の建設及び運営にあたって市が策定した5つの基本方針のもとで、施設の設計・建設・運営を一括して行う公設民営のDBO方式によるごみ焼却施設の建設と、竣工後20年間の運営・維持管理を行う事業です。

建設工事業者により、工事施工状況のホームページが開設されましたので、お知らせいたします。

鶴岡市ホームページ「ごみ焼却施設整備事業について」

<https://www.city.tsuruoka.lg.jp/kurashi/gomi-seikatsu/haiki0120160704.html>

このサイト内に「工事施行状況ホームページ」のリンク先を掲載しています

<http://tsuruoka-clean-kensetsu.com/>



施設整備の基本方針

5つの基本方針を掲げて本事業を推進しています。

安全に配慮し、長期の安定稼働を目指す施設
経済性に優れた施設
熱エネルギーの効率的回収と効果的な活用
環境保全に配慮し、周辺環境と調和した施設
災害に強く、住民から信頼される施設

【廃棄物対策課】